

な ら し の

学校教育だより



発行・編集 習志野市教育委員会 ☎ 047-451-1151（代表）

Narashino Municipal Board of Education

第六中 体育祭(5/18)



練習を行っていく中で悩んだこともたくさんありましたが、体育祭が終わってみんなの笑顔を見た時、団長として最後まで頑張った良かったと心から思いました。体育祭の運営に携わってくださった方々には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
（青組女子団長：池尻 菜月さん）

毎回の練習の中で全校生徒をまとめる大変さと全校の前で話す緊張感を感じましたが、堂々と声を出して行動することができました。また、仕事への責任が重い程、やり遂げた後の達成感が大きく、体育祭を通して自分に自信をもつことができました。
（実行委員長：小野寺 泰千さん）

Contents

5～6月に市内の12校の小学校、7校の中学校で体育祭・運動会が行われました。開会式で管弦楽部が演奏し、選手入場を盛り上げている学校、個人競技を行い一人一人が活躍する場面を作っている学校、競技に一生懸命取り組んでいる生徒に教職員が間近で見守り、生徒と教職員が一体となって競技に取り組んでいる学校等、学校ごとに様々な工夫が見られました。

その中から、第一中学校、第六中学校、津田沼小学校の取り組みの様子、代表の児童生徒の感想を紹介いたします。

（文責：教育総務課 菅谷）

・体育祭（第六中）	P1
・体育祭（第一中）、運動会（津田沼小）、 小学校陸上記録会	P2
・通学路安全対策協議会、特連歓迎スポーツ大会	P3
・GIGAスクール推進プロジェクト、教育相談	P4
・習志野市小・中学校管楽器講座開講式、 小・中学校初任者教員研修開講式、 新規採用教職員抱負（幼稚園）	P5
・特色のある教育活動の紹介（谷津南小）	P6
・歩け歩け大会、春の叙勲受章者、 感謝状贈呈式、習志野っ子の活躍、 ・習志野高校ニュース、教育長コラム	P7 P8

第 **140** 号

2024年6月

テーマ

「令和6年度の教育活動」（運動会・体育祭特集）

【習志野市ホームページ】 学校教育だよりはここからご覧いただけます



優勝目指して！

運動会・体育祭



○目標に向かって、各色一致団結して取り組みました。

第一中学校 (5/18)

スローガン「思彩創華～三色で一中の華を咲かせよう～」



体育祭の後、多くの生徒から「来年は応援団になって賞を獲ります！」という声をかけられました。自分の存在が少しでも周りの人の心を動かすことができ良かったです。
(赤組団長：渡邊 将吾さん)

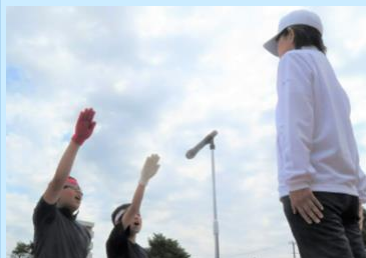


みんなをまとめるのが大変でしたが、体育祭の最後の方は声もすごく出してくれてとても感謝しています。これからの行事でもみんなと協力して精一杯頑張っていきたいです。
(黄組団長：勝谷 有紗美さん)

みんなで話し合いを重ねて、僕たちができることは全てやったと思います。大変だった時もみんなが励ましてくれて、本当に嬉しくて泣きそうになりました。
(青組団長：嶋村 宥俐さん)

津田沼小学校 (5/25)

スローガン「勝利へ繋ぐチームの力」



最初は自分に応援団長ができるか心配でしたが、みんなが協力してくれたおかげで当日までには心配がなくなって「よし、このチームでいける！」という気持ちになり、自然と勇気がわきました。当日は見事白組が優勝しました。しかし、ライバルの紅組も精一杯声を出していてお互いにやり切ったと思いました。小学校生活最後の運動会で応援団長をやって本当に良かったです。
(白組応援団長：中尾 唯乃さん)



私は応援団長として、みんなを引っ張れるかとても心配でしたが、みんながついてきてくれたので、本当に嬉しかったです。運動会当日の応援合戦では、みんな大きな動きと大きな声で応援してくれましたが、紅組が応援賞を取ることはできませんでした。しかし、みんなのたくさんの熱い思いが感じられました。応援団長になって本当に良かったです。
(紅組応援団長：田口 倫太郎さん)

小学校陸上記録会 ～自己記録の更新を目指して～

5月15日(水)に、実花小学校、香澄小学校、谷津南小学校の3会場で小学校陸上記録会を行い、各小学校の6年生の児童が参加しました。各自、練習した成果を発揮しようと懸命に競技に取り組みました。



会場：実花小学校



会場：香澄小学校



会場：谷津南小学校

(文責：保健体育安全課 北原)

通学路安全対策協議会

～児童生徒の安全・安心のために～

令和6年5月1日



今年度も教育委員会が事務局となり、習志野警察署交通課、生活安全課、習志野市役所道路管理課、防犯安全課、各学校教頭、青少年センターを委員とした通学路安全対策協議会を開催しました。

1回目は委員の委嘱状交付の後、通学路点検の仕方や安全指導について確認を行いました。2回目は各学区の通学路合同点検、3回目に点検結果と対策の進捗について報告を行います。（文責：保健体育安全課 北原）

通学路合同点検

今年度は5月に合同点検を行い、交通面と防犯面で対策が必要な場所を点検しました。警察や道路管理課、防犯安全課、青少年センターで必要な対策をまいります。また、「自分の命は自分で守る」ための安全教育を推進します。



特連歓迎スポーツ大会

小学校18名、中学校13名の
新入生を迎えました！

5月16日（木）、東部体育館にて、知的特別支援学級の児童生徒が一堂に会し、歓迎スポーツ大会を行いました。はじめは緊張した表情も見られましたが、競技が始まると笑顔になり、他校の友達とも交流を深めることができました。

小学生 折り返しリレー、サイコロゲームで笑顔いっぱい！

一生懸命走ったり、サイコロの出目に歓喜したりと盛り上がりました。



今年はどんなお友達が仲間入りしたかな？
1年生の自己紹介、とても上手でした。

中学生 力を合わせて真剣勝負！ボッチャで対決！！

（文責：指導課 真坂、関）

GIGA スクール推進プロジェクト



令和6年度は
**教科の学びを深め、「わかる・できる」を実現する
タブレット端末の活用** を目指します！

学習 e ポータル(L-gate)により、一人一人の学
び方に合わせたアプリを選択できます。

推奨する活用例



- ◆ デジタル教科書やAI型デジタルドリルを活用
- ◆ 各教科の特質や学習過程を踏まえた活用
- ◆ 「指導の個別化」と「学習の個性化」への活用



個別最適な学び

+

協働的な学び

- ・タブレット端末で意見を集約し、手軽に他者と考えを共有することで、児童生徒に新たな気づきが生まれます。
- ・グループや学級全体で話し合ったり、役割を分担したりしながら、主体的に課題解決する方法を学びます。
- ・複数の意見や考えを議論し、自分の考えと比較・整理することでより深い学びを実現します。

**児童・生徒の自己解決能力を促すためICTを積極的に活用
しましょう。**
(文責:総合教育センター 小泉)

習志野市総合教育センター ～教育相談～

いじめ・不登校の未然防止、解消に向けて、来所相談、訪問相談、メール相談、青少年テレホン相談を行っています。児童生徒、保護者の皆様の心配なこと、不安なこと、それぞれの悩みについて、一緒に考えていきます。

匿名メール相談「習志野子どもホットライン」(STANDBY)～いじめ・不登校の未然防止、解消に向けて～

習志野子どもホットライン (小学5年生～中学3年生)

メールにて(名前を明かさずに)相談することができます。

【相談例】

- ・友達からいじめられている
- ・友達がいじめられている
- ・先生や家族、友達になかなか相談しづらいこと

【メールの送信】

- ・専用のアプリを使いましょう。
- ・24時間いつでも送信可能。

【相談員からの返信】

- ・平日9～17時(必ず返信します。)

脱いじめ傍観者教育～SOS の出し方教育プログラム～

いじめを無くすために市立小・中学校の対象学年で以下のことを行います。
(実施日は学校ごとに異なります)。

脱いじめ傍観者教育

対象：小学5年生

内容：動画を視聴しながら児童一人一人が、いじめのない学校にするための行動やいじめを止めるための行動について考えます。

SOS の出し方教育プログラム (ハウレンソウ教育)

対象：中学1年生

内容：悩みを抱えたときに、身近にいる信頼できる大人にSOSを出し、自分を大切する心を育みます。



【脱いじめ傍観者教育】



【ハウレンソウ教育】

(文責:総合教育センター 小泉)

習志野市小・中学校管楽器講座 開講

4月27日(土)に習志野市小中学校管楽器講座の開講式が、東習志野小学校と習志野高校音楽ホールにおいて行われました。当日は多くの御来賓の皆様にご臨席いただき、厳粛な中で式が進行しました。開講式後のレッスンでは小・中学生共に緊張した様子が感じられましたが、学んだことを少しでも自分の糧にしようという意欲が感じられました。

年間10回の講座では、習志野高校吹奏楽部の皆さんからレッスンを受け、小学生はスウェアリンゲン作曲「河が流れるところ」、中学生はリード作曲「アルメニアダンス・パートⅠ」に取り組み、3月に行われる「ならしの学校音楽祭」での発表を目指します。(文責:指導課 冨田)



中学校講座開講式



小学校講座レッスン
(ホルン)



中学校講座レッスン
(ユーフォニアム)

令和6年度 習志野市小・中学校初任者教員研修 開講式

5月1日(水)に習志野市総合教育センターにて、小・中初任者教員に対して、教員としての使命感・倫理観の育成を図ることを目的として、開講式を行いました。当日は、習志野市長宮本泰介様をお招きして、「今後の習志野市」について御講話いただきました。お話の中に「君子は本を務む」という言葉があり、基本を大切に学び続けることを教えていただきました。また、習志野市は、「コンパクトで結束力を生かせる街」であり、習志野の子どもたちのために力を合わせて、よりよい教育を目指す市制についてもお話いただきました。



(文責:総合教育センター 小泉)

新規採用教職員の意気込み

【お詫び】

学校教育だより第139号にて、新規採用教職員の意気込みを紹介しましたが、幼稚園の新規採用者の紹介が入っておりませんでした。また、東習志野小学校の古田教諭の名前に誤りがありました。申し訳ございません。

(誤)古田 奈々子 (正)古田 菜々子

(文責:教育総務課 菅谷)

藤崎幼稚園

教諭 関野 七海



笑顔を忘れずに何事にも全力で取り組み、幼児一人一人の気持ちを大切に、寄り添っていきたいです。

習志野市立谷津南小学校

児童数：928人

学級数：32学級

(自閉症・情緒障がい特別支援学級4)



あしたのハーモニーが響くまち
習志野市

リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 23

<学校の歴史>

昭和61年、谷津パークタウンの誕生とともに、習志野市内で最も新しい小学校として、向山小学校より分離するかたちで谷津南小学校は創立されました。ラムサール条約登録地である谷津干潟を眼前に臨み、活気ある谷津商店街や花の香りが漂う谷津バラ園など、特色豊かな学区を有しています。一時は1,000人を超えた児童数も平成5年度をピークに、一時は400人を下回るほどに減少しました。しかしながら、JR 津田沼駅周辺の土地地区画整理事業により誕生した奏の杜地区からのバス通学が平成27年より始まると、児童数は年々増加を続け、再び1,000人に迫る規模となりました。多くの児童の元気な声が響きわたり、学校全体が活気に溢れています。児童一人一人の安心・安全、そして笑顔を守るために、職員・地域が一体となって教育活動に取り組んでいます。



【谷津南小学創立30周年】
(来年度40周年を迎えます)

<学校教育目標> よく学び 豊かな心を持ち たくましく生きぬく児童の育成

<学校の特色>



えんやこら(学校環境を考える会)の皆さんが管理して下さる水田での田植え学習の様子です。「ピオトップ」に「ざりがに池」、秘密基地気分が味わえる「築山」など、校庭には楽しみがいっぱいです。

【校訓】

みんな なかよく みらいにむかって

地域の協力を得ながら、児童が通いたくなる魅力ある学校、児童が学びを通して未来について考え、夢をもてる学校づくりを目指しています。



バス登校の児童の安全のため、バス安全整理員や職員・地域の方による見守りのほか、バス会社の協力により、実際のバスを使った「バスの乗り方教室」を開催しています。

令和5年度には、習志野市と湿地の保全に関する協定を結ぶブリスベン市の小学生と、オンライン授業を行いました。干潟を通して、遠く離れた国と交流する貴重な体験でした。



部活動紹介

【音楽部】

4~6年生の部員67名が、朝と放課後の練習に励んでいます。吹奏楽だけでなく、合唱にも取り組んでいます。

校内行事や各種吹奏楽コンクール、近隣のお年寄りの方との交流会や谷津と奏の杜、両地区の行事やコンサートにも積極的に参加しています。



マスコットキャラクター
どひゃっとり

歩け歩け大会

6月2日（日）に第43回オール習志野歩け歩け大会を開催しました。当日は、天候にも恵まれ、子供から大人まで総勢138名が参加しました。市役所を出発して鷺沼城址公園から袖ヶ浦西近隣公園を経由して戻ってくるくじらコース（4km）と秋津の平和広場、香澄公園のショウブ池を経由して戻ってくる花ショウブコース（8km）に分かれ、楽しく爽やかに歩きました。参加者は、爽快な汗をかき、習志野の魅力を十分に実感することができました。大会を運営するにあたり御協力いただきました習志野市スポーツ推進委員の皆様へ感謝申し上げます。

（文責：生涯スポーツ課 高橋）



感謝状贈呈式

元袖ヶ浦西小学校校長 長谷川 隆 様



感謝状贈呈式を4月23日（火）に市庁舎で行いました。長谷川様は、袖ヶ浦西小学校校長を歴任するなど、市内外の小・中学校等で37年間に渡り教職に携わり、退職後は、公民館にて生涯学習相談員を務める傍ら、郷土史に関する講演活動などを行われました。

長谷川様は、著書である『歴史的資料で読み解く 伊藤音次郎』を習志野市に106冊寄贈され、先日は「習志野市制施行 70 周年・プラッツ習志野5周年記念」にてご講演いただきました。（文責：教育総務課 菅谷）

春の叙勲（教育功労）受章者

政府から4月29日付で2024年春の叙勲受章者が発表され、長年、習志野の教育に貢献された高橋様が受章されました。誠におめでとうございます。

おめでとうございます!!

瑞宝双光章

元大久保小学校校長 高橋 セイ子 様

キラリ☆と輝く 習志野っ子の活躍



習志野高等学校 片岡 雷斗さん

第35回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックボクシング競技大会 男子フライ級にて第1位を獲得した習志野高校の片岡 雷斗さんが5月7日（火）に来庁し、習志野市教育文化振興基金条例に基づく授賞式を行いました。

屋敷小学校 千葉 和奏さん

令和5年度 スポーツ庁長官賞争奪日本生命杯 第3回全日本少年少女空手道選抜大会にて第1位を獲得した屋敷小学校 千葉 和奏さんが5月31日（金）に来庁し、習志野市教育文化振興基金条例に基づく受賞式を行いました。

（文責：教育総務課 菅谷）



一人一人が輝く習志野の教育

習志野高校では、生徒のそれぞれの目標に向かい活動に取り組んでおり、部活動では、多くの部が予選を勝ち抜き、関東大会に出場することができました。

春の県予選を勝ち抜いて関東大会に進んだ部活動を紹介します。

〔ボクシング部〕 関東大会 団体優勝2連覇(8回目)
 片岡 雷斗 (3年) 関東大会 フライ級優勝・最優秀賞
 中崎 太相羅 (3年) 関東大会 ウェルター級優勝
 甲斐 優人 (3年) 関東大会 ライト級優勝
 齋藤 篤大 (3年) 関東大会 ミドル級優勝

〔柔道部〕 関東大会 団体戦出場
 〔体操競技部(男子)〕 関東大会 団体5位
 関東大会 種目別: つり輪 6位 多田 良 伊吹 (3年)
 〔体操競技部(女子)〕 関東大会 出場
 〔男子バレーボール部〕 関東大会 ベスト4 (第3位)
 〔女子バレーボール部〕 関東大会 出場
 〔サッカー部〕 関東大会 出場
 〔ソフトボール部〕 関東大会 出場
 〔空手道部(女子)〕 関東大会 出場
 今後も応援よろしくお願いいたします。



ボクシング部 関東大会2連覇



男子バレーボール部 第3位

～ 好きです ふるさと習志野 ～

教育長コラム

50年以上前の1枚の航空写真…この中に自分がいる!? 先日、私が子ども時代を過ごした街で「〇〇市小学校150年史展」が開催され、見学させていただきました。そこで、人文字の学校名が写った冒頭の写真を見つけることができ、感慨深い気持ちになりました。他にも小1の1年間だけ過ごした木造校舎の教室や授業の写真があり、まさに昭和初期の建築物から当時の様子を感じることができました。古い写真を見ることで、現在の校舎の利便性と快適さを改めて実感させられました。誰しも自分が通った学校のことは懐かし、そのような写真を展示すれば、多くの方に見てもらえます。本市においても一昨年、市民プラザ大久保で開催された大久保東小学校創立60周年記念の展示会は大変に盛況で、素晴らしい企画となりました。ぜひ、自校の歴史が分かる資料や写真を集め、整理しておいてほしいと思います。さらに、機会をとらえて展示し、自由に見ていただくことで、地域から愛される学校づくりにもつながります。資料を集めるには、学校だけでは限界があります。地域の方や卒業生の皆さんにもご協力いただけたら幸いです。さて、日本民間航空機の開拓者である、伊藤音次郎氏について、歴史的な資料や当時の記録写真をもとに、長年に渡って研究をされた、本市元校長、長谷川隆先生の著書『歴史資料で読み解く 伊藤音次郎』が多くのマスコミで紹介されました。市立小・中・高等学校、図書館にもご寄贈をいただき、感謝の気持ちで一杯です。また、本市では既存の施設の統合に合わせて、(仮称)郷土資料展示センターを設置する計画があります。待望の施設であり、習志野の歴史を学べる施設にしていきたいと考えております。「歴史を大切にし、歴史から学ぶ。」…教育の基本でもあります。

(教育長 小熊 隆)